

PM5D V1.20 追補マニュアル

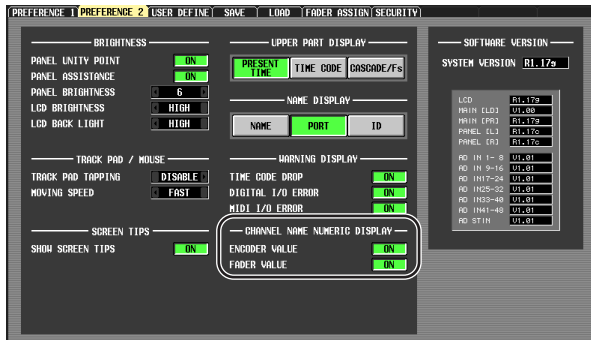
PM5D システムソフトウェア V1.20 では、V1.04 から以下の変更と補足がございます (V1.12 までの変更点も含まれます)。

ENCODER [ON] キーでファンタム電源 (+48V) をオン / オフ (V1.05 から)

PREFERENCE 1 画面に「USE ENCODER-ON AS +48V」オプションが追加されました。このオプションをオンにすると、エンコーダーモードに HA(ヘッドアンプの入力感度) が選択されている場合、エンコーダーの上にある ENCODER [ON] キーでファンタム電源 (+48V) をオン / オフできるようになります。

ネームディスプレイのパラメーター値表示をオン / オフ (V1.05 から)

PREFERENCE 2 画面に「CHANNEL NAME NUMERIC DISPLAY」欄が追加されました。V1.04 以前では、各チャンネルのフェーダーやエンコーダー (パン設定) を操作すると、ネームディスプレイがそのパラメーター値の表示に切り替わりました。V1.05 以降では、「ENCODER VALUE」(エンコーダーの値) および「FADER VALUE」(フェーダーの値) のオプションをオフにすると、それぞれのパラメーター値表示に切り替わらなくなります。

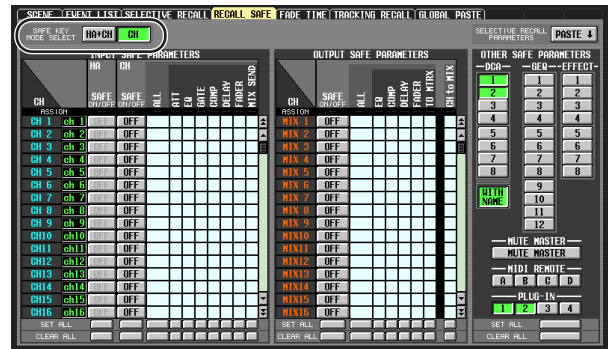


パネル操作でのモニターソース選択 (V1.05 から)

パネル上でモニターソースを選択する場合、V1.04 以前では [2TR A1] ~ [2TR D3], [DEFINE] のどれか一つと [STEREO A]/[STEREO B] (LCR 含む) のどれか一つを同時に選択できました (最大 2 つ)。V1.05 以降では、択一選択時に素早く切り替えられるように、各キーをオンにすると他のキーはオフになるようになりました。V1.04 以前と同様に 2 つを同時に選択するためには、パネル上の該当するキーを同時に押す、または MONITOR 画面で操作します。

リコールセーフのオン / オフに HA も連動 (V1.05 から)

RECALL SAFE 画面に SAFE KEY MODE SELECT セクションが追加されました。HA+CH ボタンをオンにすると、パネル上の [RECALL SAFE] キーや CH VIEW 画面 (INPUT VIEW ファンクション) の RECALL SAFE ボタンの操作でリコールセーフをオン / オフしたときに、該当するチャンネルにパッチされている HA のリコールセーフも連動してオン / オフするようになります。CH ボタンがオンのときは、従来どおり連動しません。

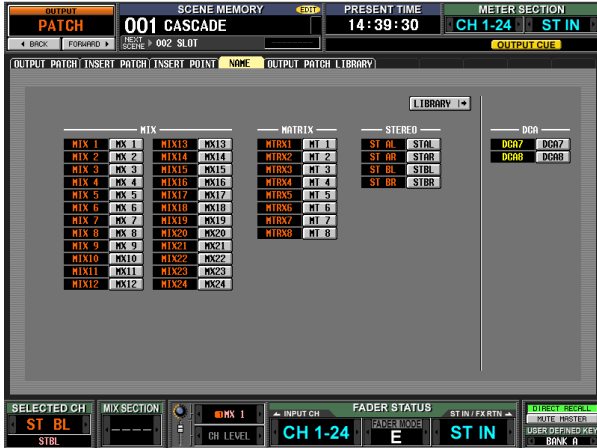


DCA グループ名のリコールセーフ / セレクティブリコールのオン / オフ (V1.05 から)

RECALL SAFE 画面と SELECTIVE RECALL 画面の DCA 欄に WITH NAME ボタンが追加され、DCA グループのリコールセーフ / セレクティブリコールの対象から DCA グループ名だけを外せるようになりました。WITH NAME ボタンがオンのときは、オンになっている DCA グループの DCA グループ名は従来どおりリコールセーフ / セレクティブリコールの対象になります。WITH NAME ボタンがオフのときは、DCA グループ名はリコールセーフ / セレクティブリコールの対象から外れます。

アウトプット系チャンネルの名前を表示 (V1.20 から)

OUTPUT PATCH ファンクションに NAME 画面が追加され、アウトプット系チャンネルに名前を付けて各画面で表示できるようになりました。操作方法は、INPUT PATCH ファンクションの NAME 画面と共通です。ただし、CH COPY、GLOBAL PASTE、CSV IMPORT/EXPORT 機能には対応していません。



リコールセーフ / セレクティブリコールのパラメーター動作 (V1.12 から)

リコールセーフ / セレクティブリコールする場合、奇数 / 偶数の順に並んだ 2 チャンネル / モジュールに対して一つしかないパラメーターの動作 (取扱説明書 162 ページ参照) が変更になりました。片方のチャンネル / モジュールだけがリコールセーフ / セレクティブリコールに設定されている場合、以下のような動作になります。

- **PAIR**
強制的にオフになります (ペアが解除されます)。
- **GATE STEREO LINK**
- **COMP STEREO LINK**
- **GEQ LINK**
LINK パラメーターは強制的にオフになります (リンクが解除されます)。
- **DELAY GANG**
- **ATT GANG**
GANG パラメーターはリコールされます。リコールされて GANG がオンになった場合は、リコール後の DELAY / ATT パラメーターの値の差分を保って連動します。
- **MS DECODE**
- **FIXED/VARI**
リコールされません。
- **PAN MODE**
PAN MODE パラメーターは、リコールされます。ただし、リコールされて PAN MODE が BALANCE からその他に変更となる場合、および BALANCE 以外から BALANCE に変更となる場合は、PAN MODE および PAN パラメーターはリコールされません。また、リコールされて PAN MODE が GANG PAN になった場合は、リコール後の PAN パラメーターの値の差分を保って連動します。

Y96K カードに対応 (V1.10 から)

EFFECT ファンクションに PLUG-IN 画面が追加されました。また、SCENE ファンクションの RECALL SAFE 画面と SELECTIVE RECALL 画面に PLUG-IN パラメーターが追加されました。これらは、今後発売される Waves 社の Y96K カードに対応するためのものです。操作方法については、Y96K の取扱説明書をご参照ください。

また、Y96K カードは以下のような動作になりますので、ご注意ください。

- シーンデータとしてストア / リコールされますが、アンドゥ機能には対応していません。
- PM5D の電源を切って入れ直した場合、通常のシーンデータは電源を切ったときの状態になりますが、Y96K は最後にストアまたはリコールした状態になります。
- Y96K の設定が大きく変更されるようなシーンをリコールすると、PM5D でのリコールから数秒遅れて Y96K の設定が変更されます。このタイミングを合わせたい場合は、FADE TIME 画面で START OFFSET を設定してください。
- Y96K のアップデート待ち画面の状態では、シーンストア / リコール操作はしないでください。これを行なうと、最大 30 秒ほど画面を操作できなくなります。
- Y96K の設定は、シーンストアにより PM5D に保存されます。以前に Y96K を装着してシーンストアしたことがあれば、Y96K を装着せずにそのシーンにストアし直しても以前の Y96K の設定が残ります。また、一度も Y96K を装着していないシーンでは、Y96K を装着してリコールしても Y96K には何も反映されません。
- PREVIEW モードのときは、PLUG-IN 画面に Y96K の状態は表示されません。

シーンリコール時に MIDI EVENT などの情報も引き継ぎ (V1.05 から)

シーンに含まれる MIDI EVENT、GPI OUT CONTROL、REMOTE TRANSPORT の情報が、シーンリコール時に引き継がれるようになりました。したがって、リコールしたシーンを別のシーンにストアすると、リコール時のこれらの情報がそのままストアされます。

DME シリーズのモニターソース選択と EXTERNAL CUE のオン / オフ (V1.05 から)

DME CONTROL 画面に MONITOR ボタンとモニターソース選択ボタンが追加されました。モニターソース選択ボタン () をクリックすると、MONITOR POINT SELECT ウィンドウが表示されて、DME シリーズのモニターソースを選択できます。MONITOR ボタンをオンにすると、ディスプレイ上部の EXTERNAL CUE インジケーターがオンになり、DME シリーズのモニター信号を PM5D の CUE バスに送り出します。



Note

MONITOR ボタンをオンにする場合は、あらかじめ DME シリーズ側のモニター出力と PM5D 側のモニター入力で同じポートを選択しておいてください。DME シリーズ側のモニター出力は、DME Designer の [Tools] メニュー → [Monitor] を選択すると表示される [Monitor Out] ダイアログボックスで設定します。PM5D 側のモニター入力、DME CONTROL 画面の SETUP の MONITOR PORT で設定します。

DME コントロールの高速化 (V1.20 から)

DME64N/24N(ファームウェアのバージョン 2.0 以上)のリモートコントロールが高速化されました(特に、MY16-C または MY16-CII カードを使って接続している場合に高速化されました)。また、DME8i-C/8o-C/4io-C のリモートコントロールにも対応しました。

バルクダンプで扱うデータタイプの追加 (V1.05 から)

バルクダンプで扱うデータタイプに以下が追加されました。

Data name (D0)	Data Number (D1,2)	tx/rx	Function
'K'	512 (Current Data)	tx/rx	Surround Setting & Request
'V'	512- (Current Data)	tx/rx	User Defined Keys & Request
'L'	512- (Current Data)	tx/rx	MIDI Remote & Request
'U'	512- (Current Data)	tx/rx	Fader Mode & Request

SETUP データの互換性 (V1.05 から)

システムソフトウェア V1.05 以降で作成した SETUP データをシステムソフトウェア V1.04 より前のシステムにロードすることはできません。ただし、V1.04 より前のシステムで作成した SETUP データは、V1.05 以降のシステムにロードできます。

シーンデータの互換性 (V1.10 から)

Y96K カードの対応に伴い、シーンデータ (ALL DATA、SCENE MEMORY、SCENE MEMORY with LINKED LIBRARY) の互換性が以下になりました。

システムソフトウェア V1.10 以降で作成したシーンデータをシステムソフトウェア V1.05 より前のシステムにロードすることはできません。ただし、V1.05 より前のシステムで作成したシーンデータは、V1.10 以降のシステムにロードできます。この場合は、Y96K の設定はロード前のままになります。また、V1.10 以降のシステムでこのデータをセーブすると、Y96K に対応する分データ容量が大きくなります。

システム起動直後のシーン / ライブラリーの動作について補足

PM5D は、システム起動後に数分程度かけて、シーン / ライブラリーのデータを内部メモリー間で転送しています(転送時間はデータ量によって異なります)。したがって、この期間には以下の制限があります。

- GLOBAL PASTE 画面の PASTE ボタンは実行できません。
- シーンメモリーの UNDO 機能は実行できません。
- シーンリコールに若干時間がかかります。

ペア / リコールセーフ動作対象パラメーターリスト

それぞれのパラメーターで、ペアに設定したチャンネルどうしてそのパラメーターが連動するか、およびどの設定でそのパラメーターがリコールセーフの対象になるかを示したものです。

○ : ペアで動作する

— : ペア / リコールセーフの対象にならない

■インプット系チャンネル

パラメーター	ペア	リコールセーフ
Recall Safe	○	—
HA	HA 側で GANG 可能	HA (not ALL)
NAME	—	—
PHASE	—	INPUT ALL
MS DECODE	—	INPUT ALL
LCR	○	INPUT ALL
Fade Time	○	INPUT FADER, ALL
Insert	○	INPUT ALL
Direct Out	○	INPUT ALL
On	○	INPUT ALL
Fader	○	INPUT FADER, ALL
PAN	GANG	INPUT ALL
Att	GANG	INPUT ATT, ALL
Gate	○	INPUT GATE, ALL
Comp	○	INPUT COMP, ALL
HPF	○	INPUT EQ, ALL
EQ	○	INPUT EQ, ALL
Delay On	○	INPUT DELAY, ALL
Delay TIME	GANG	INPUT DELAY, ALL
Surround LFE	○	INPUT ALL
Surround Div	○	INPUT ALL
Surround Div Rear	○	INPUT ALL
Surround Div Link	○	INPUT ALL
Mute Assign	○	INPUT ALL
DCA Assign	○	INPUT ALL
To Stereo On	○	INPUT ALL
To Mix Follow Pan	○	INPUT MIX SEND, ALL
To Mix ON	○	INPUT MIX SEND, ALL
To Mix LEVEL	○	INPUT MIX SEND, ALL
To Mix PAN	○	INPUT MIX SEND, ALL
To Mix PRE/POST	○	INPUT MIX SEND, ALL
PAIR	○	INPUT ALL
Global Paste	○	—
Solo Safe	○	—
Cue	○	—
Key In Cue	○	—
Mute Safe	○	—
Selective Recall	○	—
Tracking Recall	○	—

■ MIX チャンネル

パラメーター	ペア	リコールセーフ
Recall Safe	○	—
LCR	○	MIX ALL
Fade Time	○	MIX FADER, ALL
Insert	○	MIX ALL
On	○	MIX ALL
Fader	○	MIX FADER, ALL

BALANCE	—	MIX ALL
Comp	○	MIX COMP, ALL
EQ	○	MIX EQ, ALL
Delay On	○	MIX DELAY, ALL
Delay TIME	GANG	MIX DELAY, ALL
Mute Assign	○	MIX ALL
DCA Assign	○	MIX ALL
To Mix ON	○	CH to MIX (not ALL)
To Mix LEVEL	○	CH to MIX (not ALL)
To Mix Pan	—	CH to MIX (not ALL)
To Mix PRE/POST	○	CH to MIX (not ALL)
To Matrix ON	○	MIX TO MTRX, ALL
To Matrix LEVEL	○	MIX TO MTRX, ALL
To Matrix POINT	○	MIX TO MTRX, ALL
To Matrix PAN	—	MIX ALL
To Stereo On	○	MIX ALL
To Stereo Point	○	MIX ALL
Post To ST	○	MIX ALL
Mute Assign	○	MIX ALL
DCA Assign	○	MIX ALL
PAIR	○	MIX ALL
VARI/FIX	○	MIX ALL
Global Paste	○	—
Solo Safe	○	—
Cue	○	—
Mute Safe	○	—
Selective Recall	○	—
Tracking Recall	○	—

■ MATRIX チャンネル

パラメーター	ペア	リコールセーフ
Recall Safe	○	—
Fade Time	○	MATRIX FADER, ALL
Insert	○	MATRIX ALL
On	○	MATRIX ALL
Fader	○	MATRIX FADER, ALL
BALANCE	—	MATRIX ALL
Comp	○	MATRIX COMP, ALL
EQ	○	MATRIX EQ, ALL
Delay On	○	MATRIX DELAY, ALL
Delay TIME	GANG	MATRIX DELAY, ALL
Mute Assign	○	MATRIX ALL
DCA Assign	○	MATRIX ALL
PAIR	○	MATRIX ALL
Global Paste	○	—
Solo Safe	○	—
Cue	○	—
Mute Safe	○	—
Selective Recall	○	—
Tracking Recall	○	—

■ STEREO チャンネル

パラメーター	ペア	リコールセーフ
Recall Safe	○	—
Fade Time	○	ST FADER, ALL
Insert	○	ST ALL
On	○	ST ALL
Fader	○	SY FADER, ALL
BALANCE	—	ST ALL
Comp	○	ST COMP, ALL
EQ	○	ST EQ ALL
Delay On	○	ST DELAY, ALL
Delay TIME	GANG	ST DELAY, ALL
Mute Assign	○	ST ALL
DCA Assign	○	ST ALL
MONO	—	ST ALL
To Matrix On	○	ST TO MTRX, ALL
To Matrix LEVEL	○	ST TO MTRX, ALL
To Matrix POINT	○	ST TO MTRX, ALL
To Matrix PAN	—	ST ALL
Global Paste	○	—
Solo Safe	○	—
Cue	○	—
Mute Safe	○	—
Selective Recall	○	—
Tracking Recall	○	—

■ その他

パラメーター	ペア	リコールセーフ
INPUT PATCH		ライブラリリンクをオフ*
OUTPUT PATCH		ライブラリリンクをオフ*
EFF1-8		EFF1-8
GEQ1-12	LINK	GEQ1-12
DCA FADER,MUTE		DCA1-8
DCA FADE TIME		DCA1-8
DCA NAME		DCA1-8 (WITH NAME)
MUTE MASTER		MUTE MASTER
MIDI REMOTE		MIDI REMOTE A-D
PLUG-IN		PLUG-IN 1-4

* SCENE 画面でライブラリリンクをオフにすることにより、リコールセーフ対象になります。